

愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介します。

皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



三ツ畑田の向こうに沈む「だるま夕日」です。大気と海水の温度差が大きい冬場の晴れた日に見られ、海面から立ち上がる水蒸気によって光が屈折して海面にもう一つの夕陽が映し出される珍しい現象です。お隣の宿毛市が有名ですが、愛南町でも見ることができます。(12/26 室手海岸にて)

撮影：濱本秀雄さん(船越)

編集後記

1月12日に起こった中米ハイチの大地震は連日報道がなされ、拡大する被害状況や現地の混乱が伝えられてきます。奇しくも15年前の1月17日に発生した阪神・淡路大震災を思い起こします。ともに活断層が起した直下型地震で、震源が浅く多数の建物が倒壊して多くの方が亡くなりました。改めて地震の恐ろしさを痛感します。

関東大震災を経験した物理学者の寺田寅彦が残したとされる「天災は忘れた頃にやってくる」という有名な警句がありますが、世界的に見てみると、スマトラ沖地震(2004年)、ハリケーンカトリーナ(2005年)、四川大地震(2008年)、サモア沖地震(2009年)など、天災は忘れる間もなく容赦なくやってくるようです。

さて愛南町で影響の考えられる南海地震は、過去500年間をみても慶長(1605年)、宝永(1707年)、安政(1854年)、昭和(1946年)と周期的に発生しており、将来必ずやってくる地震です。それがいつになるのかはわかりませんが、今のうちから耐震補強や避難体制を確立しておくことはもちろんのこと、何より常日頃から一人ひとりの防災・危機管理意識を高めておくことが大切です。

愛南町の人口

(平成22年1月1日現在)

世帯数	10,981 戸
人口	25,790 人
男	12,056 人
女	13,734 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地
TEL(0895)72-1211 FAX(0895)72-1214 HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社